

あゆり

財団法人 会田病院広報誌

2010年4月号

●発行●
(財)会田病院●編集●
あゆり編集委員会

2010年4月12日発行



[表紙] 月例会

●医師紹介	2 P	●特色のある事業所紹介	4 P
●県南リハビリテーション研修会を終えて	3 P	●Photo News	5 P
●PACSシステム導入について	3 P	●編集後記	5 P
●健康によい献立	3 P	●外来診察担当のご案内	6 P
●地域連携登録医療機関のご紹介	4 P	●無料送迎バスのご案内	6 P

医師紹介



内科部長
北島 美信

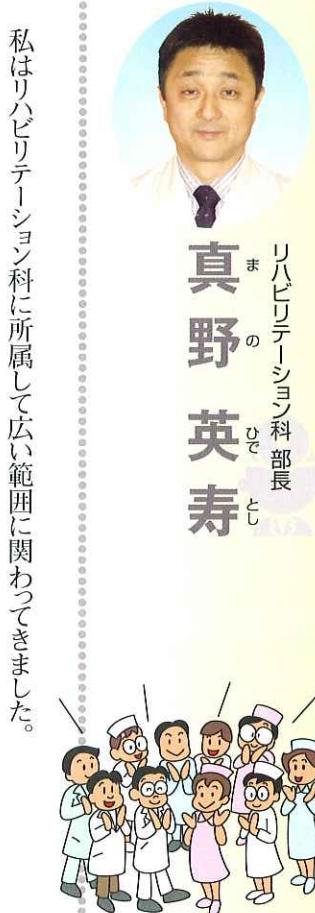
このたび御縁があつて、会田病院で働くことになりました。一ヶ月を過ぎ建物の配置や病院のシステムなどに、少しつつ慣れてきた所です。微力ですが、スタッフ皆さんと協力して、この地区の医療のお役に立ちたいと思います。

簡単に自己紹介をさせて頂きます。生まれは福岡県の大牟田(三池炭鉱で有名)で、中学三年のとき一家で上京しました。昭和五十年に群馬大学を卒業し、専門に形成外科を選んで修業していましたが、四十歳頃に目を悪くして断念し、それからは内科外科の個人病院で、広く浅く一般診療に携わっていました。家族は妻と娘一人と義母の五人です。今回は単身赴任となり、アパートに入暮らしですが、のびのびとして悪くありません。

趣味は読書、ステレオ、囲碁(四段)など色々ですが、一番はカラオケで、近くにあつたカラオケボックスにさうそく通い始めました。お酒は飲めませんが、カラオケでしたら何曲でも付き合いますので、声をかけて下さい。

最後になりましたが、以後どうぞよろしくお願い致します。

リハビリテーション科部長
真野 英寿



私はリハビリテーション科に所属して広い範囲に関わってきました。

分野としては脳卒中などの脳疾患、脳性麻痺をはじめとする小児疾患、慢性関節リウマチやパーキンソン病など難病のリハビリ、摂食嚥下障害のリハビリ、悪性腫瘍のリハビリ、脊髄損傷や骨折のリハビリなどです。病期としては、急性期から回復期、慢性期のリハビリなどで、救急医療から病棟での治療から在宅医療までです。

特殊治療としては、脳性の緊張を改善するための痉性治療というブロック治療、ボツリヌス治療と、麻痺のある患者さんの変形の手術も行います。斜頸や顔面神経麻痺、顔面けいれんなども診ます。乳幼児の精神運動発達評価とりハビリと、股関節脱臼、側弯症の治療を行ったりします。透析患者さんの痺れのリハビリ、糖尿病のフットケアも行います。身体障害者手帳、車椅子、補装具の相談や介護保険の相談などもお受けいたします。

腰痛、肩痛、頸部痛のリハビリも行います。五十肩のリハビリが充分でないために肩を痛めたり、介護で肩や腰を痛めたままの方もいますね。交通事故の後のムチ打ちの症状が残ったままで働いている方も見かけます。

脳性の障害をお持ちの患者さんでも、リハビリを進めることで、痛みが取れて働きやすくなったり、活気が出るようになりますね。交通事故の後のムチ打ちの症状が残ったままで働いている方も見かけます。

腰痛、肩痛、頸部痛のリハビリも行います。五十肩のリハビリが充分でないために肩を痛めたり、介護で肩や腰を痛めたままの方もいますね。交通事故の後のムチ打ちのリハビリテーション医療は、障害をお持ちの患者さんが対象です。医師だけではなくて、患者さんを支える家族、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、ヘルパー、栄養士、ソーシャルワーカーなどが協力して行うチーム医療が必要です。心のケアも大切です。チーム医療は、目標を持つて患者さんのために協力する姿勢が大切です。気軽に話し合える雰囲気も必要ですね。

患者さん本位の医療を展開していかなければと思つております。よろしくお願ひいたします。

県南リハビリテーション研修会を終えて

会田病院が「地域リハビリテーション広域支援センター」（以下、広域支援センター）の指定を受けて2年になります。皆さんは広域支援センターをご存知でしょうか？高齢者や障がいをお持ちの方が、住み慣れた地域で生き生きと自立した生活が送れるように、保健、医療、福祉など生活支援に関わる様々な分野の連携をつくり、現場スタッフや地域の方々のご相談にのったり、知識・技術向上のお手伝いをするのが広域支援センターです。



主任 石川 優美
リハビリテーション科

NPO法人那須フロンティアの活動をお話して頂きました。障がいを持つ方と一緒にカフェを開き、数年かけて少しずつ地域の方々に理解してもらい、人の輪からまた新しい輪を作っていく：地域ぐるみの活動に発展する様子がとても魅力的でした。ここ県南地域でもそんな輪をつくりていけるよう、広域支援センターで取り組んでいきたいと思います。

健康によい献立 マーボーたけのこ

今が旬！春野菜料理を紹介します。
春野菜である‘たけのこ’は3月から6月が旬です。
たけのこは、食物繊維、ビタミン類を多く含みます。
高血圧や動脈硬化の予防、コレステロールの吸収を防ぎ体へ排出する、大腸がんや便秘改善など様々な効果があります。また、たけのこに含まれるチロシンは、脳内物質のドーパミンの生成を促し、認知症防止に役立ちます。



●一人分のエネルギー 200kcal

【作り方】

- ①たけのこは5mm厚さの食べやすい大きさに切り、分量外のしょうゆ大さじ1弱をまぶす
- ②エリンギを半分に切り、縦に切る
- ③フライパンにサラダ油を熱し、にんにくとしょうがを炒め、豆板醤を加えて香りよく炒める。次にたけのこ、エリンギを加えて炒める
- ④酒とスープを加えて一煮立ちしたら、Aを加えて少し煮る
- ⑤ニラを加え、水溶き片栗粉でとろみをつけ、刻みネギとごま油を加え盛りつける

【材料】(4人分)

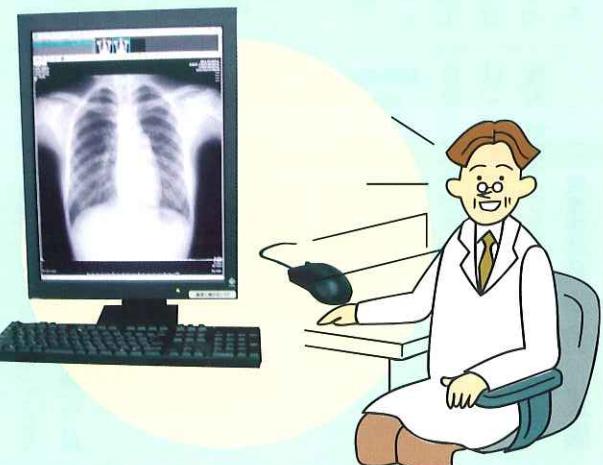
ゆでたけのこ	230g
エリンギ	2本
ひき肉	130g
ニラ	1/2束
長ネギ	粗みじん切り 10センチ分
にんにく	みじん切り 小さじ1
しょうが	みじん切り 小さじ1
豆板醤	小さじ1
スープ	[水1カップ+鶏がらスープの素小さじ1] 1カップ
酒	大さじ1
砂糖	大さじ1
A オイスターソース	大さじ1
しょうゆ	大さじ1
サラダ油	大さじ1
片栗粉	大さじ1弱
ごま油	大さじ1

PACSシステム導入

当院では平成二十二年一月より、PACS（医用画像管理）システムを導入しました。このシステムはレントゲンやCT、エコー等の検査をフィルムではなく、モニタで診断することが出来ます。

院内の各病棟・診察室に専用のモニタを設置し、患者様により解りやすい説明をすることが可能となりました。過去に検査を行っていた場合は瞬時に比較する事も出来ます。

放射線科・医療情報室



地域連携登録医療機関のご紹介

医療法人
千葉医院

院長 千葉 忠吉
(ちばちゅうきち)

医療法人 千葉医院	
院 長	千葉 忠吉
標 榜 科	内科・精神科・皮膚科
住 所	〒961-0062 福島県白河市外薄葉43-1
電 話	0248-24-2080



千葉医院の小さな花壇に、かわいらしく色とりどりに咲くチューリップの芽が萌え出す季節となりました。このたびは、日頃大変お世話になつております会田病院広報誌に掲載の機会をいただき、ありがとうございます。

当院は、平成3年、私の生まれ故郷である、ここ白河で開業し、早くも19年が経ちました。東京から越して来てまもなくの間は、国道4号線から響く車の音で夜も眠れない程でしたが今は、その音も子守歌のようです。

当院は、平成3年、私の生まれ故郷である、ここ白河で開業し、早くも19年が経ちました。東京から越して来てまもなくの間は、国道4号線から響く車の音で夜も眠れない程でしたが今は、その音も子守歌のようです。

病を診てもらうというのは、いくつになつても心細いのですが、千葉医院を受診したその時から、どなたでも不安を解消していただけるよう、心がけています。また平成19年には、認知症を患つている高齢者の方々に対する施設の必要性を感じ、公道を隔てた近くに、認知症対応型「いこいの里デイサービス」を開所いたしました。こちらも、アットホームで利用者や家族の方々の心の安らぎの場となるように努力しております。

会田病院さんは、当院より国道4号線一本でまっすぐ郡山方面に向かうと簡単に着くことができると思って、頻繁に皮膚腫瘍の手術のお頼いなど、形成外科には大変お世話になつております。今後も会田病院さんとの病診連携を大切にし、地域の皆様に貢献していきたいと思つております。最後に、会田病院様の益々のご発展をお祈り申し上げます。

今回紹介します日本パッキング工業白河製作所は、昨年度から産業医と巡回健康診断でお世話になつてあります。

昭和14年に東京都港区虎ノ門で創業しまして、板橋区に東京工場を開設し、昭和37年に横浜市緑区に横浜工場を開設して、ガスケットなどプレス加工を行つてきました。

昭和63年に白河製作所を西白河郡東村(現白河市)に開設し、その後白河製作所第二、第三、第四工場、技術研究所を開設し会社の殆どの設備をこの白河に設けてあります。

現在ガスケットの製造にとどまらず、遮熱、遮音材やカバー等様々な製品を製造しており、営業品目としては自動車、建設機械、産業各種エンジン及び油圧機器用ガスケット、パッキン、シム、ワッシャ、遮熱・遮音製品、各種プレス製品、ラバー製品、オーバーホール用ガスケットキット、ビートインシュレーター等が有ります。

平成19年にISO9001認証取得しております。自動車や建設機械のエンジンの排ガス規制、騒音規制は近年厳しくなっております。エンジンの性能が良くなるとそれに伴い熱を

特色のある事業所紹介

株式会社 白河製作所



顧客のニーズに技術と信頼で対応するシール製品
Sealing products that meet your needs with technology and reliability.

Photo News



そういえば、チューリップの花が咲く条件は、春の光と暖かくならないことが一番だそうですが、もうひとつ忘れてはならない大切な条件があるそうです。それは、冬の暗い厳しい寒さだそうです。それを経験しなかった球根は、春になつても花を咲かせないとのこと。我々も、病気になつたり挫折したり…辛い事はたくさんあります。新しい自分の花を咲かせるための必要条件だと思います。新年度も「あゆり」をよろしくお願いいたします。

(K.O)

また、小さな大切な命たちが入園入学のシーズンを迎えました。当院も新しいスタッフを迎えました。新しい花が咲きます。会田通所リハビリテーションセンターに花壇があります。今年もいろいろな花を咲かせて我々の心を和ませてくれることでしょう。

春です。生命の息吹を感じます。

編集後記

外来診察 担当のご案内

受付時間

平日

土曜

お問い合わせ TEL 0248(42)2121

*日によって診察時間が変わることがありますので、
詳細はお問い合わせください。

午前8:30~11:30 午前8:30~11:30

午後1:00~ 4:30

平成22年4月1日現在

※福島医大:福島県立医科大学

科	曜日	月	火	水	木	金	土	備考
内科 消化器科 呼吸器科	1診	小池 莊介	森崎 倫彦	北島 美信	森崎 倫彦	小池 莊介	小池 莊介	草野医師診察日 月1回
	2診				草野 英二	会田 征彦		
	3診	会田 征彦	会田 征彦	垣花 昌俊	臼田 実男	片場 嘉明	高崎 克哲 神田 秀幸	
内科	午後			風間 逸郎				風間医師診察日 月2回
心療内科	午前				野村 邦朗			野村医師診察日 隔週
外科	午前	古河 浩	福島医大	福島医大	古河 浩	福島医大	古河 浩	
総合診療	午後	片場 嘉明	森崎 倫彦	片場 嘉明	森崎 倫彦	福島医大		内科外来にて診察
整形外科	午前	長谷川 美規	湯澤 斎	真野 英寿	真野 英寿	会田 北斗		
	午後					会田 北斗		予約制
眼科	山下 由佳子	石丸 慎平			須田 雄三			
泌尿器科	福島医大							第2・4のみ 予約制
脳神経外 科	1診		伊澤 仁之					午前のみ
	2診		河面 倫有		泉山 仁			4月9日より 午前のみ
皮膚科			水上 潤哉					
婦人科	高崎 克哲		高崎 克哲					
形成外科	上田 和毅							
リハビリテーション科	佐々木 幹人	真野 英寿	佐々木 幹人	佐々木 幹人	真野 英寿	佐々木 幹人		

無料送迎バスのご案内

●迎えバスを利用する方は、
前日までに電話で予約してください。
安全運転でお迎えいたします。
TEL 0248(42)2121

予約時間帯 月～金 9:00～16:00
土 9:00～12:00

*時間どおりの運行を心がけておりますが、道路状況により多少遅れることがあります。あらかじめご了承ください。

●送りバス
病院出発時間

月～金曜日	土曜日
11時00分	10時30分
12時00分	11時30分
13時30分	12時30分
14時30分	
15時30分	

ご利用ください。



財団法人
会田病院
The Foundation Aida Hospital

理事長・院長 会田 征彦

〒969-0213 西白河郡矢吹町本町216
TEL 0248-42-2121
FAX 0248-42-2348

併設

健診センター

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町216
TEL 0248(42)3592
FAX 0248(42)2226

併設

すみれ訪問看護ステーション

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町216
TEL 0248(44)2566(FAX兼)

指定居宅療養管理指導事業所(往診)
TEL 0248(42)5407

併設

すみれ介護相談センター

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町216
TEL 0248(42)3755
FAX 0248(42)3781

併設

会田病院ヘルパーサービス

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町216
TEL 0248(42)2305(FAX兼)

併設

会田通所リハビリテーション

〒969-0213
西白河郡矢吹町本町260
TEL 0248(42)2260
FAX 0248(42)2135